

記載内容変更のお知らせ

このたびは、SKYMENU Pro Ver.7をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
プログラムの変更により、『インストールマニュアル』と『機能引き辞書 校内ネットワーク運用支援』の記載内容に変更点が発生しました。

お手数をおかけしますが、本紙の内容に読み替えてくださいますよう、お願いいたします。

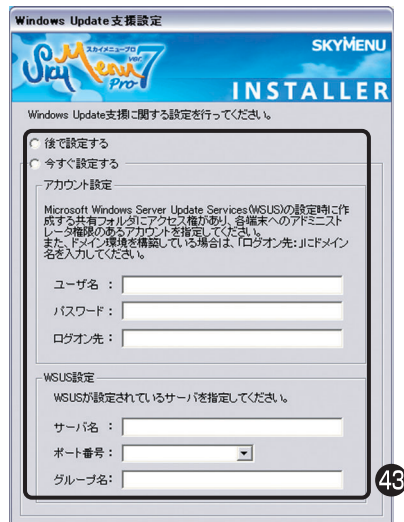
『インストールマニュアル』での変更点1	2
『インストールマニュアル』での変更点2	3
『機能引き辞書 校内ネットワーク運用支援』での変更点	8

本書の内容のPDFファイルは、「基本機能インストールCD」のMANUALフォルダ内に収録しています。

『インストールマニュアル』での変更点1

29ページ 操作手順④⑨の記載を、次の内容に読み替えてくださいますよう、お願いいたします。

④⑨ 操作手順⑫で「Windows Update支援」を選んでいるときは設定方法を選ぶ。



- ・『今すぐ設定する』を選んだとき、「アカウント設定」には「Administrators」権限のあるアカウントを入力します。ワークグループの場合は、「ログオン先」の入力の必要はありません。「WSUS設定」は、WSUSがインストールされているサーバの設定を入力します。指定グループが無ければ、「グループ名」の入力の必要はありません。
- ・『後で設定する』を選んだときは、「C:¥Program Files¥SKYMENU¥WU」の「WUSvrCfg.exe」をダブルクリックし、「Windows Update 設定ツール」を起動して入力します。

38ページ「[Windows Update支援]を使う準備をする」の記載を、次の内容に読み替えてくださいますよう、お願いいたします。

◆「Windows Update支援」を使う準備をする

SR HV ST LT

「Windows Update支援」をインストールしたときは、機能を実行する前にWindows Server Update Services (以下WSUS) をインストールして設定する必要があります。この処理は時間がかかることがあります。ほかのすべてのソフトウェアのインストールが完了した後で行うことをおすすめします。

おもな手順は次のとおりです。

1. Microsoft社のWebサイトからWSUSをダウンロードして、サーバにインストールする。
2. WSUSで自動承認の設定を行う。
3. コンピュータのグループ割り当て方法を指定する。
4. WSUSでサーバの同期を実行する。



メモ

- ・ WSUSのインストールには次のような事前に必要な要件があります。詳細については、Microsoft社のWebサイトでご確認ください。
 - ・ WSUS サーバとインターネットの間にファイアウォールを構成する。
 - ・ ディスクおよびパーティションを準備する。
 - ・ 必要なソフトウェアをインストールする。
 - ・ IIS をインストールして構成する。



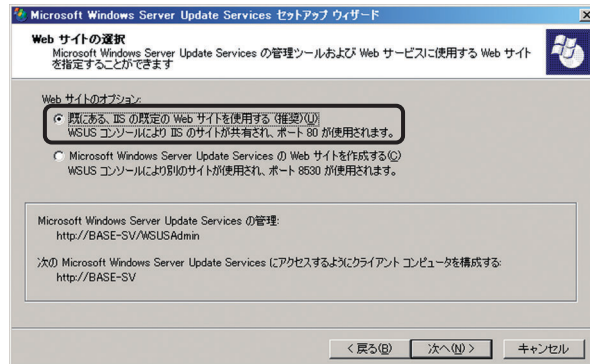
操作手順

① Microsoft社のWebサイトからダウンロードしたWSUSを、サーバにインストールする。

- ・ インストール方法はMicrosoft社のWebサイトをご覧ください。

② WSUSのインストールにおいて、「Web サイトの選択」 ページで、「既にある、IISの規定のWebサイトを使用する(推奨)」を選ぶ。

- ・ほかの項目を選ぶ場合は、後で「Windows Update設定ツール」を使って、「Windows Update支援」で使用するポート番号をデフォルトの80から変更する必要があります。



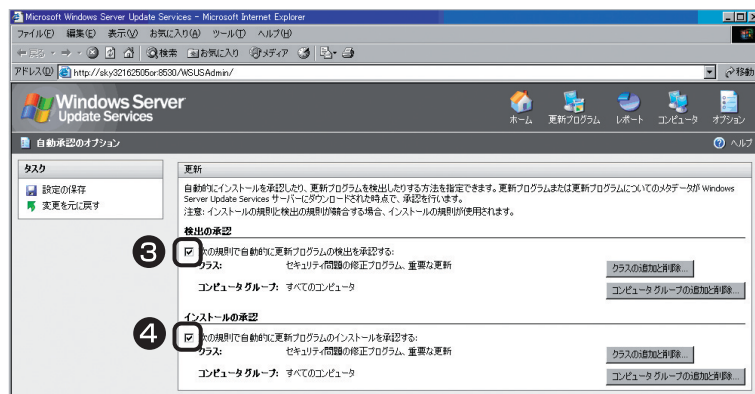
- ・「Windows Update 設定ツール」は、「C:¥Program Files¥SKYMENU¥WU」の「WUSvrCfg.exe」をダブルクリックして起動します。「Windows Update支援」に関する設定を変更できます。

自動承認の設定を行う

Microsoft社のWebサイトから、常に最新のWindowsの更新プログラムがダウンロードされるように、同期のスケジュールを設定します。



- ① [スタート] → [すべてのプログラム] → [管理ツール] → [Microsoft Windows Server Update Services]の順にクリックする。
- ② オプションのページの中にある「自動承認のオプション」を選択し、自動承認のオプションのページへ移動する。
- ③ 「更新」欄の「検出の承認」で、「次の規則で自動的に更新プログラム検出を承認する」にチェックを入れる。
- ④ 「更新」欄の「インストールの承認」で、「次の規則で自動的に更新プログラムのインストールを承認する」にチェックを入れる。
 - ・ サービスパックが適用されると、さまざまなアプリケーションに影響がでる可能性がありますので、更新プログラムの種類で、サービスパックは除外されることをお勧めします。

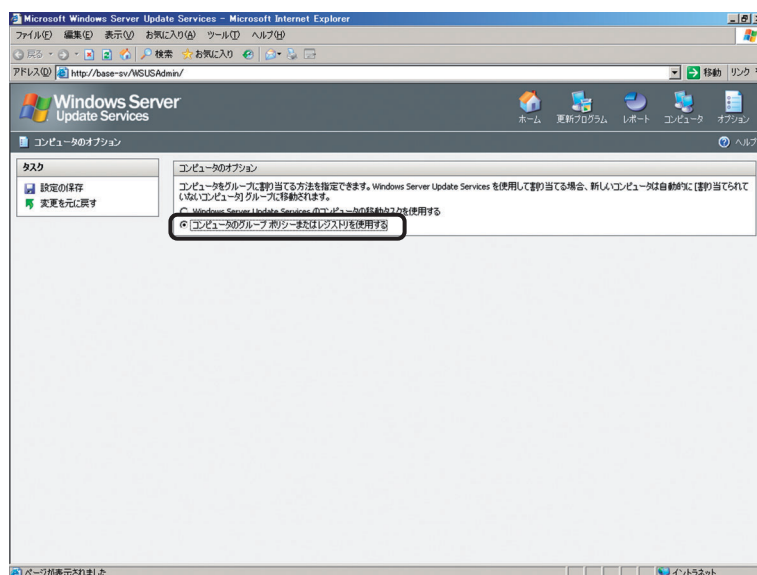


コンピュータのグループ割り当て方法を指定する

コンピュータのレジストリ設定を使用してWSUSサーバのグループに反映されるように、グループ割り当て方法を指定します。



- ① [スタート]→[すべてのプログラム]→[管理ツール]→[Microsoft Windows Server Update Services]の順にクリックする。
- ② オプションのページの中にある「コンピュータのオプション」を選択し、コンピュータのオプションのページへ移動する。
- ③ 「コンピュータのオプション」欄の「コンピュータのグループポリシーまたはレジストリを使用する」を選ぶ。

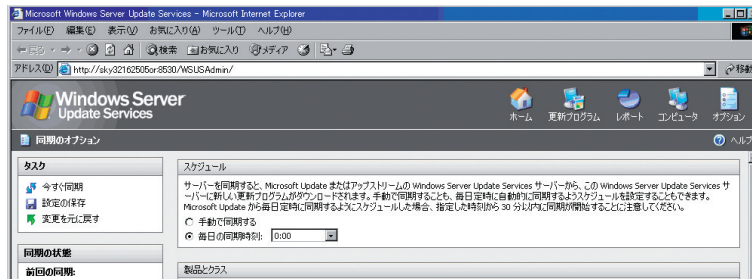


同期とスケジュールを設定する

この手順は、「自動承認の設定を行う」の後に行ってください。



- ① WSUSのインストール終了後、[スタート]→[すべてのプログラム]→[管理ツール]→[Microsoft Windows Server Update Services]の順にクリックする。
- ② 「オプション」ページの中にある「同期オプション」を選択し、「同期のオプション」ページを表示する。
- ③ 「Windows Server Update Services」の同期のオプション画面で、「今すぐ同期」を実行し、Microsoft社のWebサイトから、Windowsの更新プログラムをダウンロードする。
 - ・WSUSのインストール後、初めて同期を行う場合は処理に時間がかかります。常に最新のプログラムがダウンロードされるように、同期のスケジュール設定をしておくことをおすすめします。



225ページ～236ページ「[Windows Update支援]を使う」の記載を、次の内容に読み替えてくださいますよう、お願いいたします。

■「Windows Update 支援」を使う

SR HV ST LT

管担

「Windows Update支援」は、複数のクライアントに対して、MicrosoftのWindows UpdateによるOSのアップデートを支援する機能です。利用者がいない時間帯などにスケジュールを設定して、クライアントを自動でアップデートできます。

Windows Server Update Services (以下WSUS) を使用してアップデートを行なうため、自動的に最新の更新プログラムを適用できます。適用する更新プログラムを選択し、設定することもできます。

「クライアント復元」(オプション) が有効になっている環境では、復元機能によってアップデート前の状態に戻らないように、復元機能を「停止」または「一時停止」にしてから自動アップデートを行うように設定できます。



注意

- ・ 次の端末には、本機能は使えません。
 - ・ 機能を制限されないように設定している端末（「端末ごとに機能を制限されないように設定をする」→202ページ）
- ・ 「Windows Update支援」を使うには、サーバでのアカウント設定とWSUS設定が必要です。通常は、基幹サーバへ「Windows Update支援」をインストールするとき、設定が終了しています（『インストールマニュアル』「基幹サーバでの作業」→21ページ）。
- ・ 本機能は、Microsoft Windows 98/98 Second Edition/Meでは使えません。
- ・ 「Windows Update支援」をご使用になる前に、すべての端末のWindows Updateを手動で行い、環境を統一してください。

Windows Update支援機能は、Microsoft Windows Update の実行を支援するために、Microsoft Windows Update の動作仕様に準じた処理を行います。

そのため、Microsoft Windows Update の動作仕様変更に伴い、当社のソフトウェアも最新の修正プログラムの適用が必要な場合があります。



重要

- ・最新の修正プログラムを適用していない場合、Microsoft Windows Update が正しく行われない場合があります。

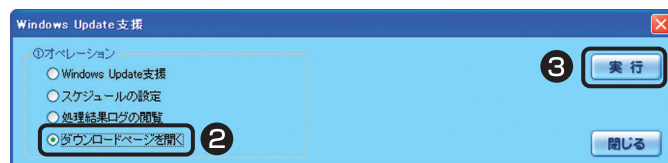


操作手順

① [Update支援]をクリックする。



② 『ダウンロードページを開く』を選ぶ。

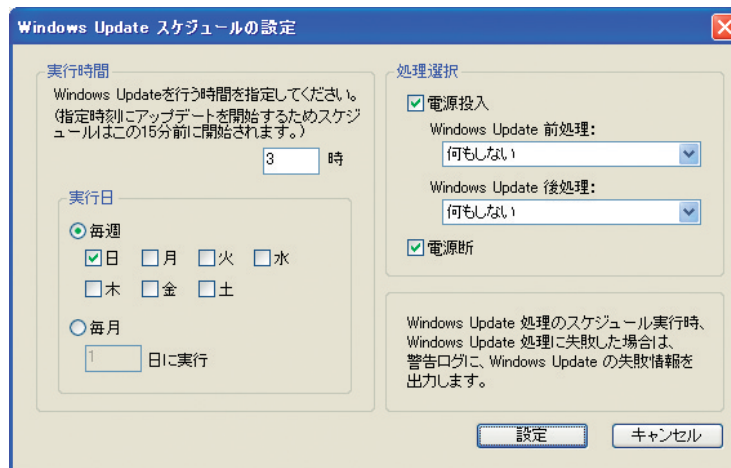


③ 「実行」をクリックする。

ダウンロードページが表示されます。ページの表示内容に従って作業を行ってください。

「Windows Update」を行う日時と、処理の内容について設定します。端末が使われていない、休日や夜間に「Windows Update」を行うように指定できます。

Windows Updateスケジュールの設定画面は次のとおりです。



項目	説明
実行時間	「Windows Update」を行う時間を入力します。 指定時刻にアップデートを開始するために、実際には15分前に電源投入および前処理が開始されます。
実行日	「Windows Update」を行う日を指定します。 毎週決まった曜日、または、毎月決まった日に指定します。

項目	説明
処理選択	端末の電源管理や、「クライアント復元」への操作について設定します。
電源投入	「Windows Update」を行う前に、電源を入れます。
Windows Update 前処理	「Windows Update」を行う前に、「クライアント復元」をどの状態に設定するかを選びます。「クライアント復元を一時停止にする」、「クライアント復元を停止にする」、「何もしない」から選びます。
Windows Update 後処理	「Windows Update」を行った後、「クライアント復元」の状態をどのように設定するかを選びます。「クライアント復元を有効にする」および「何もしない」から選びます。
電源断	「Windows Update」を行った後、電源を切ります。
[設定]	設定した内容を保存します。
[キャンセル]	何もせずに、Windows Updateスケジュールの設定画面を閉じます。



注意

- ・基幹サーバと異なるセグメントの端末には、「電源投入」処理ができないことがあります。

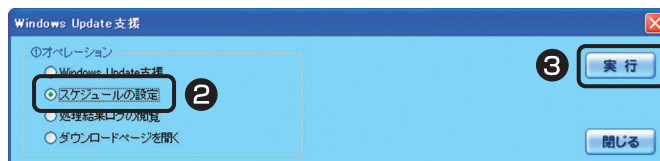


操作手順

① [Update支援]をクリックする。

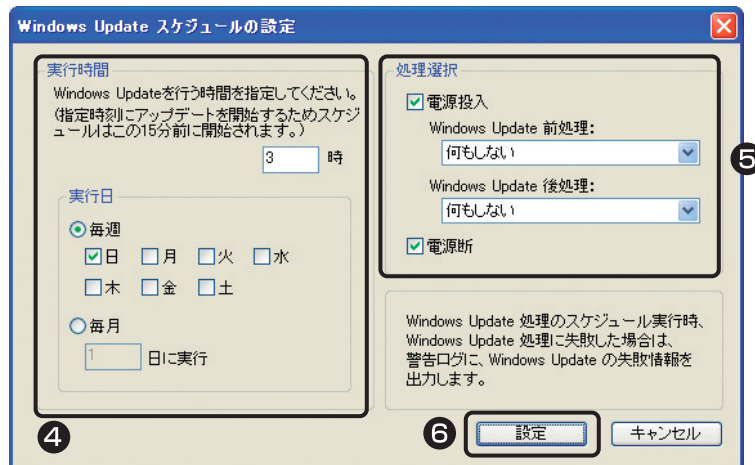


② 『スケジュールの設定』を選ぶ。



③ [実行]をクリックする。

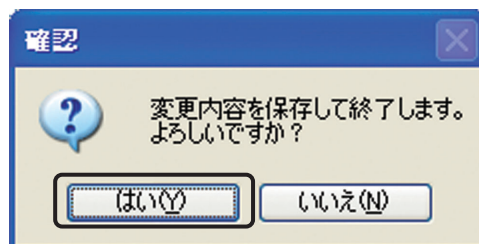
④ 「実行時間」と「実行日」を指定する。



⑤ 「処理選択」を指定する。

⑥ [設定]をクリックする。

⑦ [はい]をクリックする。



結果表示画面が表示されます。



内容を確認し、[閉じる]をクリックします。
スケジュールの設定が完了しました。

◆ 「Windows Update支援」を有効にする

スケジュールに設定した日時になると、「Windows Update」を行うように設定します。



① 「Windows Update支援」を有効にする端末を選ぶ（「端末を選ぶ/解除する」→55ページ）

② [Update支援]をクリックする。



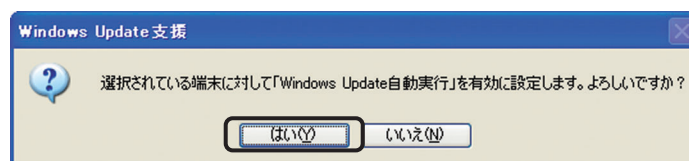
③ 「Windows Update支援」を選ぶ。



④ 「有効」を選ぶ。

⑤ [実行]をクリックする。

⑥ [はい]をクリックする。



結果表示画面が表示されます。



内容を確認し、[閉じる]をクリックします。

「Windows Update支援」を有効にする設定が完了しました。

◆ 「Windows Update支援」を無効にする

SR HV ST LT

管担

有効にした「Windows Update支援」の設定を、解除します。



① 「Windows Update支援」の設定を解除する端末を選ぶ
（「端末を選ぶ/解除する」→55ページ）。

② [Update支援]をクリックする。



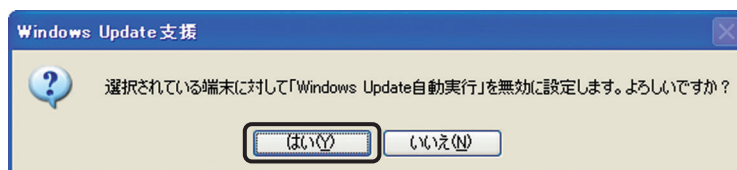
③ 「Windows Update支援」を選ぶ。



④ 「無効」を選ぶ。

⑤ [実行]をクリックする。

⑥ [はい]をクリックする。



「Windows Update支援」を無効にする設定が完了しました。
結果表示画面が表示されます。



内容を確認し、[閉じる]をクリックします。
「Windows Update支援」を無効にする設定が完了しました。

Updateの結果を確認する

SR HV ST LT

管担

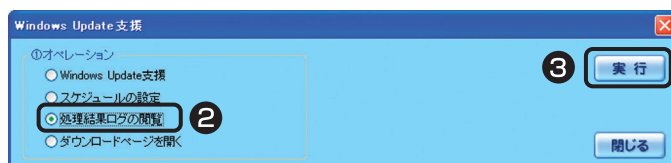
予約した「Windows Update」が正しく実行されたか、ログを閲覧して確認できます。「Windows Update」が失敗した場合は、警告ログも保存されています。



① [Update支援]をクリックする。



② 『処理結果ログの閲覧』を選ぶ。



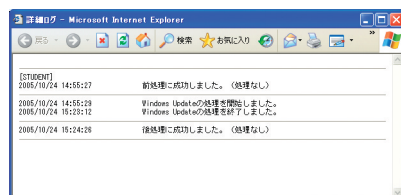
③ [実行]をクリックする。

処理結果ログが表示されます。

④ 「履歴表示」のアイコンをクリックする。

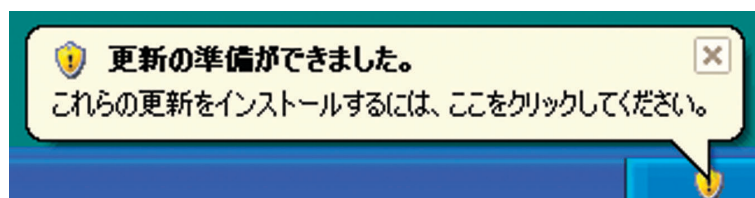


ブラウザが起動し、処理の内容が表示されます。



メモ

- ・「Windows Update支援」を使ってWindows Updateを行った後も、Microsoftによる更新を促すメッセージが表示されることがあります。



- SKYMENUおよびSKYMENU ProはS k y 株式会社の登録商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。